

目的

本資料は、HANDS加入希望者および現メンバーに対して、活動の理念・方針・運営方針を明確に伝えるためのドキュメントです。LJL出場を最終目標とし、真摯かつ高度な取り組みを求めるチームであることを理解・同意した上での参加を前提とします。

「プレイヤー向けガイドライン

(1)好き勝手にプレイすることは禁止します

チームでの動きに従ってください。ソロQでやるような独自の判断や無断行動は不要です。

正しい行動から逸脱すれば指摘され、修正の努力をしない場合は参加不可。

大事なのは「直す姿勢」。最初は挑戦して構いませんが、改善する意識が最優先です。

(2)個人を細部まで見て評価します

ポジショニングや発想力、クリックの仕方まで全てを見ています。

「ランク」で判断しません。プラチナでも良い動きをしていれば高評価。

努力・理解力・説明力など、見えにくかった強みもきちんと評価します。

(3)目指すのは“賢い”プレイヤー

LOLの知識だけではなく、現実的な思考力・柔軟性・理解力を重視します。

私が個人コーチングで教えた2ヵ月最速チャレンジャーを基準に指導。

無駄な反発は非効率なので禁止。

「損得の計算ができるか」「説明を素直に受け入れられるか」が重要です。

(4)欠点よりも総合力で判断します

遅刻や性格面の問題があっても、他で補えるなら問題なし。

ただし、欠点を補う力がない人は脱退対象になります。

HANDSは「総合的にチームの役に立つ人材」を評価します。

(5) 前向きで能動的なチーム運営を行います

LJLに出たいなら「楽しくプレイ」は前提になりません。

韓国・日本の上位勢は想像以上に練習しています。

HANDSは“試合の濃度”を高めるシステムを皆で作るのが強み。

毎週水曜の会議で「1試合を最大効率化する方法」を共有していきます。

(6) 勝ちに執着しない姿勢と序盤の重要性

勝とうとする執着が逆に上達を妨げます。

私の教えでは「序盤に集中して正確に動く」ことが最も重要。

理由：序盤の基礎すらできない者が、終盤の選択で成功できるはずがない。

カスタム練習では、序盤の精度が低ければ即リメイクで再試合を実施します。

50分粘る努力より、8分間を完璧にこなす力を重視してください。

(7) 曖昧な思考を明確に、最大値を引き出す

プレイヤーの思考や行動の「最大値」を引き出す指導をします。

同じ戦略が通用するとは限らず、状況ごとに正解が変わります。

このゲームは操作ではなく、考え方で上達します。

私は全ての答えを知っていますが、自分で調べて得る力も必要。

「想像力がなければできないこと」を私はサポートします。

(8) 平等や同情ではなく、合理的に評価します

年齢、環境（ニート/社会人）、プレイ時間ではなく「伸びしろ」で評価します。

出席日数や覚悟など、あらゆる要素を総合して判断。

文句は不要。説明する時間すら無駄です。

「平等＝皆に同じ対応」ではなく、「公平＝適切な評価」が原則です。

(9) 全ての活動を記録・蓄積して活用します

全プレイ・練習は録画・記録が必須です。

動画は後続の学習教材、編集素材として使用します。

加入者はゼロからではなく、動画で知識を得て即戦力化する体制を整えています。

(10) 上との連携や今後の発展性

提携先企業やマネージャーとの連携により、プロ的な活動も視野に。

編集者・マネージャー・コーチなども今後増員予定。

努力と成果次第で、有名配信者やプロシーンとも接点が可能に。

私の元で学んだ5人全員がマスター以上に成長済。

この環境で努力できない者は、今後も上達できません。